

事業所名

Million Kids

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念		「子ども達の望ましい未来のために」を理念に掲げ、一人ひとりの子どもが持つ無限の可能性を信じ、安心して自分らしく成長できる環境を提供します。家族とともに子どもの発達を支え、地域社会と手を取り合いながら、共に育ち合う場を目指します。						
支援方針		利用者が日常生活における基本的動作および知識技能を習得し、並びに集団生活に適応することができるよう、事業所において、適正かつ効果的な指導訓練を行うものとします。心身の発達の気になる児童に障がいの状態やニーズに応じた合理的配慮を行いつつ、日常生活や集団生活に必要な知識や技術、自立に向けて必要なスキルが身につくように療育を行います。また、地域や家庭との結びつきを重視し、関係機関との連携による支援に努めます。						
営業時間		9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康な生活を送ることを目標とした取り組みを行います。 ・体温測定、体調観察。屋外活動。静と動を組み合わせたメリハリのある活動。昼食を通しての食育、家事体験。 ・トイレトレーニング、着脱、手洗い、うがい、食事、午睡等、基本的生活スキルの獲得支援。						
	運動・感覚	運動と感覚を向上させることを目標とした取り組みを行います。 ・安田式体育遊びを取り入れ、一人ひとりの発達段階に合わせながら、身体を動かす喜びと挑戦する意欲を育みます。 ・音楽療法士と保育士によるリトミックで、身体を動かす遊びや運動を行います。指先遊び、ボール遊び、感覚遊び、屋外活動。						
	認知・行動	認知したものを行動につなげるための取り組みを行います。 ・朝の会(日付・曜日・天気・活動内容の提示)、ブロック遊び。小集団ゲーム遊び。屋外活動。						
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用、言語の受容及び表出、コミュニケーションの基礎的能力の向上、コミュニケーション手段の選択と活用。 ・あいさつ、朝の会で今日の気分・気持ちの言語表出。言葉を覚えて声に出します。 ・文字、記号、絵カード、指さし、身振り、サインなどでコミュニケーション手段を使えるように支援をします。						
	人間関係 社会性	他者との関わりの形成、自己理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加。 ・見て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ。一人遊び、並行遊び、連合遊びなどの組み合わせ。役割分担のある遊びなど共同遊び。 ・イベントなどを通じた地域、他事業所との交流。様々な利用者や職員と触れ合い良いことを積極的に伝えます。						
家族支援		保護者の困りごとや悩み事の軽減。 親子療育を通して、その場での助言・援助。保護者との懇談会、個別相談。 関係機関との連携による支援。			移行支援		家族への情報提供や移行先での環境調整。子どもの情報、保護者の意向等について移行先へ伝達。並行通園の場合は、利用日数や時間等の調整。相談支援等による移行先への支援。同世代の子どもとの仲間作り。	
地域支援・地域連携		保育所等の子育て支援機関との連携、医療機関、保健所の専門機関との連携。 個別ケース検討会への参加。教育機関の関係者との連携。 地域支援の体制構築のための会議への出席。			職員の質の向上		各種委員会(環境美化委員会、個人情報保護委員会、事故発生防止委員会、身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会、感染症予防委員会)を開催。 ケア会議、内部・外部研修を通して利用者の生活の向上や職員の質の向上を図る。	
主な行事等		進級を祝う会、子どもの日、七夕会、夏祭り、水遊び、ハロウィン、クリスマス会、お誕生会、避難訓練、節分豆まき会、ひな祭り						